

## 鳥羽市のエネルギー使用量の基準年度との比較

項目別 (単位)		平成25年度	令和 5 年度	令和 6 年度	対前年度 増減率	対基準年度 増減率
電気使用量 (kWh)		6,477,934	4,584,244.5	4,663,335.8	1.7%	-28.0%
燃料 使用 量	ガソリン (ℓ)	57,964	48,442	58,582.9	20.9%	1.1%
	灯油 (ℓ)	40,030	30,704	30,046.3	-2.1%	-24.9%
	軽油 (ℓ)	962,222	1,048,663	1,104,804.6	5.4%	14.8%
	A重油 (ℓ)	19,010	2,917	52.0	-98.2%	-99.7%
	液化石油ガス(LPG) (kg)	32,623	55,471	43,455.0	-21.7%	33.2%
	液化天然ガス(LNG) (kg)	-	-	552.7	-	-
浄化槽処理能力(人槽数)		6,053	5,511	5,505.0	-0.1%	-9.1%
焼 却 量	一般廃棄物焼却量(廃プラスチック) (t)	652	-	-	-	-
	一般廃棄物焼却量(合成繊維) (t)	264	-	-	-	-
	一般廃棄物焼却量(全量)(t)	8,480	-	-	-	-
その他	HFC-134a使用車両(台)	136	123	130.0	5.7%	-4.4%

令和6年度における鳥羽市のエネルギー使用量は、基準年度と比較すると、大幅に減少しております。理由としては、施設の統廃合・稼働停止などにより電気使用量や燃料使用量、浄化槽処理等が減少したことによるものです。

一方、令和5年度と比較すると、電気使用量・ガソリン・軽油の使用量が増加しました。

電気使用量では、主に消防施設や水道施設・港湾施設において増加が見られました。

ガソリンでは、主に消防施設において増加が見られました。

軽油では、主に定期船において利用量の増加が見られました。

この結果をもとに、エネルギー使用量の削減に努めていくための方策を検討していきます。